



ドッグサロン 「Brick」

オーナー 笹森 浩実さん

企業データ

- ドッグサロン Brick ■オーナー 笹森 浩実
- 創業 平成 29 年 9 月
- 利用した支援機関
八戸商工会議所（8 サポ）
青森県信用保証協会
- 住所 八戸市一番町 1 丁目 2-22- A
- TEL. 0178-38-3203
- ホームページ <https://brick-dog.com/>
- Brick Dog Salon  [Brick Dog Salon](https://www.facebook.com/brickdog)  [dogsalonbrick](https://www.instagram.com/dogsalonbrick)

「Brick」は「レンガ」という意味。丈夫でへこたれない頑丈なレンガのような、ゴールへの道をあきらめない、強さと信念を持つこと。

そして、自分自身もレンガを積み上げていくように、日々成長していけるように…

そんな思いをこめて命名しました。



創業の動機や経緯について

私が4歳のときに、ケンシロウというマルチーズが家族になりました。常に一緒に遊んでいたし、それがあたりまえの生活でした。

大学入学を期に上京したのですが、「ワンちゃんのお仕事がしたい」という夢をあきらめきれずにトリマー専門学校の門をくぐりました。

専門学校では、動物看護師やドッググルーミングスペシャリストなどの資格を取得し、卒業後は動物看護師兼トリマーとして都内の動物病院や検査センターで13年間勤務しました。

2012年、子供と一緒に八戸に帰郷して八戸市内のトリミングサロンで働き始めました。子供を養うためにはまず収入を安定させなければならないと思うようになり、それが創業への決意にも繋がりました。Uターンして創業した友人も多かったので、事業を始めることに対しての抵抗感はあまりなかったです。



ひとつひとつの工程を、ワンちゃんとお話しながら丁寧に進めます。



グッズや小物も笹森さん自身がセレクトして販売しています。

はじめにやったことは？

まずオープン日を決めました。長男の小学校入学前にはオープンすると決めていたので。逆算してオープン4年前から準備をすすめてきました。開業までにやるべきことをリストアップして、大体3ヶ月ごとに区切って、この期間は何をやる、と短い目標を立てて調べたり勉強したり。4年の間に開業資金も貯めました。創業した友人たちにも相談しながら、人脈も少しずつ広げました。

そしてオープン2年前に八戸商工会議所に相談に行きました。

開業までに苦労したこと

特に思い当たらないです（笑）。4年間構想を練っていたので、オープン後の集客も想定範囲でした。周りの助けもたくさんありました。例えばタイミングよく地元紙で紹介記事を書いてくれたり…掲載後は問い合わせも多くなってお客さんが増えました。

一つあげるとすると、工事業者を知らなくて、費用の相場もわからなかったことです。いくらの予算でどういうことができるのか、見当もつかなくて、創業計画が止まってしまいました。そんなとき、八戸市が8サポを開設しました。改めて八戸商工会議所から工事業者を紹介していただき、その見積もりを見てから、できそうだと判断がつきました。店舗のデザインも自分からどんどん提案して、レイアウトができていって、夢が形になっていくのが楽しかったですね。業者さんがお祝いに犬の看板をプレゼントしてくれて、とても素敵な目印になっています。看板のデザインも友人によるもので、何から何まで助けられての創業でした。この看板がないと美容院に間違われそうだと思っていたので、外から見てすぐトリミングサロンだとわかるようになって嬉しかったです。

ワンちゃんの気持ちを大事に

子供が注射を嫌がるように、ワンちゃんも「嫌なところに来たな」って表情をする子がいます。慣れない子はガチガチに緊張していて、無理強いすると嫌われてしまいます。ワンちゃんにも慣れる時間が必要なので、当店では1頭にかかる時間を長めに取っています。人間の3歳児と同じくらいの知能を持っていると言われていいますから、何度も来るうちに、子供が保育園に慣れるように楽しくなってくれたらいいと思います。最初は楽しく遊んで、慣れてからコースに入ったほうが楽しいし、次に来たときも懐いてくれますね。そんなワンちゃんを見て驚く飼い主さんもいらっしゃいます。

健康面も含めて、少しでも多くのワンちゃんに幸せに暮らして欲しいです。

これから創業される方へのアドバイス

信用保証協会や8サポのような機関へ相談することをお勧めします。資金計画や店内の内外装、印刷物等のアイデアから業者の紹介まで、様々なシーンでお世話になりました。8サポを通じて他の創業者とも知り合いになれてよかったです。

私は、働きながら育児をしていたので、開業準備にかかる時間は1日2時間程度。ですから長い目で考えながら準備をしてきました。長男も小学生になって、最近では閉店後の片づけを手伝ってくれたり、「今日は何件だったの？」など売上を気にかけてくれるようになったり…（笑）。社会教育にもなっているのかな、と思っています。

小さい子供がいる方で、「本当はお店をやりたいけど、お金の借り方も知らないし、いろいろ大変そう」と踏ん切りがつかない方もいらっしゃいます。こういう創業の仕方もありますよ、と参考にいただければ。



オープン時の店舗外観。
犬の看板はプレゼントされたもの。



入り口ホールではこだわりのグッズ販売や、飼い主の待合スペースになっています。



笹森さんとスタッフの2名体制でワンちゃんたちのカットをしています。



(左) 笹森さん
(右) 当協会 熊谷

支援機関からメッセージ

■八戸商工会議所 掛端さんより

笹森さんのお店にいるワンちゃんは、みんなとてもリラックスしています。Uターンにはじまって、女性、母親、そして事業主としてライフステージを歩んでいく中でも“このスタイル”を大切に。これからも一緒に泣いたり笑ったりしましょう。

■信用保証協会 担当者 熊谷より

笹森さんは経験や技術も十分にありましたし、計画のベースは既に自身の中にもありました。当協会では融資計画をメインにアドバイスいたしました。今後もお手伝いさせていただければと思っております。